

2013 年度 第 3 回理事会議事録

日時：2013 年 8 月 2 日（金）17:00 ～18:45

場所：構造計画研究所

構成理事現在数：18 名（理事会成立定足数は過半数 10 名）

出席理事：腰塚、加藤、出馬、松林、岩田、池上、鈴木(勉)、井上、宮本、廣瀬、半田、斎藤、山下、滝沢（出席 14 名）

欠席理事：鴨居、鈴木(恵)、大橋、水谷（欠席 4 名）

出席監事：高木

欠席監事：中川

事務局：(滝沢)

書記：水谷(友)

（審議事項）

1. 前回 2013 年度第 2 回議事録の件
全員異議なく承認された。
2. 入会承認の件
（半田理事）5/25-7/25 における学生の新規入会者は 28 名で、内 27 名が無料キャンペーン発表を利用した応募であるという説明があった。全員異議なく承認された。
3. シニア会員承認の件
（半田理事）1 名の応募があり、全員異議なく承認された。
4. 学生論文賞（秋季表彰）推薦の件
（加藤副会長）15 名の応募があり、その内 6 名に対して学生論文賞を授与することを全員異議なく承認された。
5. 2013 第 1Q 収支増減報告
（滝沢事務局長）去年度と比較して、収益は 200 万程度減少したが、全体としては例年通りであるという報告があった。
6. 消費税 8%化に伴う学会誌価格改訂の件
（滝沢事務局長）消費税が 8%に増額した場合、OR 誌、OR 年間購読、JORSJ 本体、JORSJ 年間購読の価格をどのくらい引き上げるかの説明があった。また、海外販売銀行手数料を削減するためにクレジットカードを利用することを考えていると説明があった。
本件は消費税アップが決定後、再度理事会に諮る。

（報告事項）

7. 次期会長候補者選考の件
（腰塚会長）三菱重工の前社長で現在会長の大宮様から内諾を頂いたと報告があった。
8. 次期理事・監事推薦の件
（腰塚会長）がバンス向上の視点から、会長・副会長の意見も取り入れた後、候補者へ打診という手順はどうか、という提案がなされた。

(山下理事) 候補者の選考が難航することがあるので、役職によっては、1年位の準備期間を設けて引き継ぎを行うべきだ、という意見が出された。

(腰塚会長) 今回、余り厳密に言っているわけではないので、既に人選等が進行中以外は、10月末には、候補者を会長・副会長に挙げる、とした。

9. アプリケーション発表増の件

(鈴木理事) 2014年度春季研究発表会において事例発表セッション、オーガナイズド・セッション、チュートリアル・セッションを新規に企画するという説明があった。

(加藤副会長) 甲南大学における研究発表会では主催者が積極的に参加者を募ったため多数の応募があったという話があった。

10. 学生→正会員切替時の初年度年会費の件

(滝沢事務局長) 現状でも、INFORMS 以上の割引であり、当面は現状通りの実施方法を踏襲することを確認した。

11. ICCOPT (2016年度) の東京での開催の件

(岩田理事) ICCOPT を 2016年度に東京で実施するという報告があった。OR 学会としてもサポートを行うことを確認した。

12. 鹿島学術振興財団

(滝沢事務局長) OR 学会から推薦者を出してほしいとの説明があった。選考は研究普及委員で行うと良いのではないかという案が出され、応募者は鈴木研究理事・事務局に提出し、財団応募の場合は OR 学会会長推薦書を添える、とした。

13. 横幹会議

(腰塚会長) 横幹会議(横幹産学意見交換会)が 8月2日午後2時より開催され、OR 学会からは田口(中央大学)と腰塚が参加した、という報告があった。

上記議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
2013年度 第3回理事会
議事録署名人

議長 (会長) 代表理事 腰塚 武志

(副会長) 代表理事 加藤 直樹

(副会長) 代表理事 出馬 弘昭

監 事 高木 英明